

19 代行人規則の儀伺

〔明治九年十月〕

拘ハラス代言ヲ為スヲ得ベシ

代行人規則之儀ニ付伺

一科百六拾号

明治九年十月十八日上申 同廿七日決

大臣 三条 岩倉

法制局

参議 大久保 大隈 山縣 伊藤 黒田

卿輔

太政大臣 三条実美殿

明治九年十月一七日

司法卿 大木喬任

法制局第八十九号

別紙司法省伺代行人規則之義審按候処右ハ先般第百拾四号ヲ以

布達案

テ地方裁判所分轄之義被相定候ニ付テハ實際便否之都合モ可有
之ニ付御聞届相成可然且代行人試験ヲ受ケ落第セシモノ再試験
之義モ代行人規則手續中明文無之ニ付是又御聞届相成可然ト存

本年当省甲第三号布達代行人規則第四条但書（該裁判所々在ノ
地三里内）ト有之ヲ（該地方裁判所ノ区内）ト改正候条此旨更
ニ布達候事

候因テ御指令按調査仰高裁候也

御指令案

布達按

伺之趣聞届候事

参照

甲第三号 九年三月卅一日

代行人規則第四条但書左ノ通改正候条此旨布達候事

但免許状ヲ得タル者ハ必ス該裁判所々在ノ地三里内ニ住居

スベシ尤既ニ該裁判所ニ免許ヲ得レハ其管下支庁ハ遠近ニ

一 代行人試験ヲ受ケ落第シタルモノ再試験ヲ願ハントスル片ハ
次ノ期月ヲ待ツヘシ
一 再度以上落第セシモノハ再度ノ期月ヨリ第三回目期月ニ至ラ
サレハ試験ヲ願フニ得ス
一 試験再度以上ニ係ルモノハ其旨ヲ願状ニ附記スヘシ
右布達候事

(注記1)

(注記1)

「七十四」(簿冊内件名番号)

【行政決裁録1】
【2A, 34-5, ④1978】